

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」大沼校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	・パーティションにより個々の活動空間を確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	1	・常勤 5 名を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	・絵や文字、イラストを用い、分かりやすく伝えるように心掛けている。 ・教室内には段差はなく、バリアフリーになっている。 けれど、事業所の入り口がスロープになるのが望ましい。 ・階段があるが身体に問題がある利用者はいないため今のところは問題ない。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	・日頃から職員同士で話し合っている。不十分なところもあるため、定期的なミーティングの機会を増やし、より一層の情報の共有を図っていく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	・保護者に向けて、毎年アンケート調査を行っている。アンケート内容を共有することで、振り返りと改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	・HP 等を通じて行っている。また、教室内の閲覧スペースに保護者の方がいつでも見られるようにファイリングしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	0	・第三者委員会が立ち上がっていない（周知されていない）ため第三者委員会等の設置を検討する。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	・発達研究所主催の研修、地区の指導員勉強会、事業所内研修、外部研修などを活用し、支援の質を高めていけるように努めている。新人向けの研修を含めて、充実している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・定期的にもモニタリングを行うほか、保護者の日頃の話も参考にしながら作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	・企業内で統一されたアセスメントシートを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	・支援内容については個々の指導員の持っている能力も活用しながら、職員同士で話し合いを行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	・固定化されないように課題の把握をしっかりと職員同士で話し合いながら行っている。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	・毎回の支援後に保護者の方から学校の様子などを伺い、次回の支援内容などを適宜変更するようにしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	・保護者の希望と本人の特性を考えて作成しているが、現在は集団活動はやっていない。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	・支援内容については個々の指導員の持っている能力も活用しながら、職員同士で話し合いを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	・支援前後に職員同士での話し合いを実施している。些細なことでも共有するように心掛けている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・支援記録に関しては、事実と客観性を大切にしながら、職員同士で話し合いながら改善につなげるように実施している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	・現状について事業所全体で共有をしながら、今後に向けての方向性も含めて、全員参加の体制でモニタリングを実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	0	0	・机に向かった活動支援だけではなく SST など複数の活動を行っている。必要に応じて、認知機能のトレーニングや作業も取り入れている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	・管理者や児発管が出席するようにしている。また、必要に応じて指導員も同席している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	・保護者と支援後のフィードバック時に学校等の様子をしっかりと伺うようにしている。保護者の要請に応じて関係機関との連携も行いながら、支援情報の共有や対応を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	0	・協力医と連携を取っている。 ・重心障害児の利用はない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	0	・年長時に幼稚園保育園訪問を行っている。 ・他の専門機関と連携を取るように心掛けている。 子どもが通っている他事業所等と連携が取れるように努力している。また、子どもの通っていた保育所等とも連携を取るようにしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	0	・該当者がまだいないが、そのような場合に連携移行支援が行えるよう、常に準備するようにしている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0	・他の専門機関と連携を取るように心掛けている。 ・利用者が通っている他事業所や相談支援事業所等と連携を取り、情報交換ができるように努めている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	3	・機会がないが、必要に応じて、他の専門機関と連携を取るように心掛けている。

	⑳	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	3	0	2	・児発管を中心に研修に参加し、協議会の内容を校舎で共有している。コロナの影響もあり、集会などが開催されていない。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	・当日あったこと起きたことは必ず当日中に職員で共有し、対応するように努めている。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	0	0	・フィードバック時に家庭での様子を聞き、児童に合わせた声掛けの方法などを保護者と一緒にできるようにしている。
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	・契約時に保護者にきちんと説明を行い、理解を得ている。また、教室の保護者の手の届く所に常時掲示閲覧できるようにしている。
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	・事業所内相談支援を行っている。 ・フィードバック時に学校や家庭での様子を必ず聞くように心掛けている。
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	1	・保護者会は行っていない。 ・父母会組織はなく支援することはできていない。 ・個別支援を望む保護者が多いため、きらりに保護者同士のつながりを求めている様子もある。要望が出た際には対応できるように準備していく。
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	・苦情や相談を受け付けたものは、なるべく当日中に、児発管を含む他の職員に伝達し、早期対応ができるように努めている。
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	・3 か月に 1 回程度ブログの作成を行い、イベントの案内や支援の様子を利用者や保護者を含めた外部に向けて情報を発信している。
	㉘	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	・利用者の個人情報はファイル管理したうえで施錠できる ・書庫で管理保管している。また、机上整理に努め、個人情報の紛失漏洩がないように努めている。
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	・担当制ではないため、毎回職員間で支援内容や支援者の様子を引継ぎしている。 ・毎回支援後にフィードバックを行い、支援内容や日々の生活について情報を共有している。
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	0	2	・機会がない。 ・地域住民を招待するようなイベントを企画できていない。 ・地域との関りが持てるようになにかできないか模索していきたい。
非常時等の	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	・月に 1 回必ず防災訓練を実施し、緊急災害等に備えている。また、毎月の防災訓練に向けた防災計画を利用者保護者の目の届くところに掲示周知している。
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	0	・月に 1 回必ず防災訓練を実施し、緊急災害等に備えている。

対 応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	・校舎内や地区全体で研修を受け、対応の方法を学習している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	・契約時に保護者の方にきちんと説明を行い、了解を得ている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1	・食事提供関係はきりぎりでは行っていないため保護者からの話を伺うだけ。 ・保護者の方からは、面談時に必ず聞き取りを行い、基本情報シートに記入し、情報を職員間でも共有している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	0	・過去の事例に職員全体が目を通すように努めている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」大沼校 保護者等数（児童数）：47 回収数：44 割合：93.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	39	4	1	パーテーションを活用し、個々の空間をしっかりと確保して支援ができるように工夫しております。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	36	8	0	・職種など知りません。 →教室の出入り口にプロフィールを掲示しております。また、
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	30	11	3	・スロープや手すりはないと思います。 →教室の出口で数段の段差がありますが、教室内には段差はありません。また、視覚掲示物を活用しながら、利用者が理解しやすいように工夫しております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	43	1	0	・アセスメントとモニタリングをしっかりと行いながら、個々の課題に合わせた支援計画を作成しております。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	41	2	1	・支援内容上、現状のままで問題ないと思います。 →ありがとうございます。固定化されないように今後も毎回の活動の振り返りを職員同士でしっかりと行いながら、より良い支援を提供できるように努めて参ります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	18	14	未回答：1 ・支援内容上、現状のままで問題ないと思います。 ・必要性を感じない。 →今後、保護者からのニーズに応じて、他の専門機関への訪問等を行い、地域に開かれた事業所運営に努めます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	43	1	0	契約時に利用料金や支援内容について丁寧な説明を心掛けております。また、受給者証の更新時にも内容に変更があった際には説明をさせて頂いております。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	43	1	0	・支援後のフィードバックを活用し、保護者様との意識の共有に努めております。また、来所が難しい保護者の方には、LINE などを活用し、支援内容の共有等を行っております。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	41	2	1	悩みや不安がある際には、お気軽にご相談ください。事業所内相談等を通じて保護者支援、家族支援をさせていただいております。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	12	20	未回答：1 ・支援内容上、現状のままで問題ないと思います。 ・必要性を感じない。

						→今後、保護者からのニーズに応じて、父母会の開催や保護者会の実施を行い、保護者同士の連携にむけた事業所運営に努めます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	29	15	0	・苦情がないのでどう対応しているか分からないです。 →苦情があった際には、教室責任者より内容の把握のためにご連絡させていただきます。その後は、教室のみではなく企業全体で対応を協議しながら対応をして参ります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41	3	0	LINE や電話・メールなど保護者の方の連絡の取りやすい手段を用いて、情報の伝達や共有をさせていただいております。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	29	12	2	未回答：1 →校舎の HP を通じて自己評価の結果を公表しております。また、教室にもいつでも閲覧できるようになっております。活動の内容は不定期ではありますが、HP のブログや LINE 等を通じて発信しております。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	43	1	0	個人情報の扱いには十分な注意をしながら、鍵付きの書庫にて管理するようにしております。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30	11	2	未回答：1 →マニュアルは制定されております。緊急時の対応については、契約時に避難先等と一緒にご説明させていただいております。各種マニュアルも教室にありますので、ご覧になりたい場合はお声がけください。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	14	3	未回答：1 ・わからない。 ・避難訓練はしていないと思います。 →月に 1 度の避難訓練を実施しております。現在、コロナや支援時間の関係から、利用者さんを変えた実働訓練は十分に実施できておりませんので、今後、利用者さんも参加していただき、避難訓練を実施していきたいと思っています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	37	5	1	未回答：1 ・まだ先生との信頼関係が本人の中で出来ていない為だと思います。 →今後、しっかりと利用者さんとの信頼関係を築いていながら、通所支援、遠隔支援ともに、利用者さんの成長につながるように、自信を持って、自分のできることを増やせるよう、支援内容の工夫を図って参ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	44	0	0	・満足しております。 ・成長を感じて感謝しています。 →ありがとうございます。今後も、ひとりひとりの課題に合わせて、成長をしていけるように努めて参ります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。